

秋の叙勲

旭日双光章



五島貞一さん
(菅谷)

五島さんは、昭和48年、猿島支部委員として交通安全協会の役員となり、昭和53年に境地区評議員、平成6年、茨城県評議員を経て、平成14年に境地区会長に就任。その後、茨城県理事、茨城県常任理事を歴任され、令和元年に茨城県副会長に就任されました。この間、交通安全広報・教育など、交通安全ボランティア組織のリーダーとして事故防止活動の推進に大きく貢献。特に、通学路の立哨指導や自転車大会の開催など、子どもの交通安全対策に積極的に取り組まれました。現在も茨城県副会長として、地域の交通安全意識高揚に取り組むなど、ご活躍されています。

おめでとうございます。

茨城県芸術祭

映像祭 特賞

加藤真一さん(大崎)が、令和2年度茨城県芸術祭「映像祭」で、最高賞にあたる特賞を受賞しました。

「老いの二徹」と題した作品は、85歳になる加藤さんが一年を通して畑仕事を行う記録をビデオ撮影したもので、農作業の工程に、音楽や季節の様子映像、本人のナレーションなどを効果的に取り入れた約8分間の作品です。

県芸術祭は、県民の優れた芸術文化活動の成果を県内各地で発表・展示するもので、昭和41年から毎年開催されています。

おめでとうございます。



読書グループ「ぶんぶんくらぶ」

図書館バッグを寄贈

11月21日、図書館や学校のおはなし会で活躍している図書館ボランティア団体「ぶんぶんくらぶ」(会長 熊田佳子さん)から、図書館資料貸出用バッグ78点を寄贈いただきました。

バッグは、コロナ禍により図書館のおはなし会が休止となつている中、会員のみなさんがその時間を利用して製作。特別おはなし会の飾り付けや、大型紙芝居作りで培われた技術を活かし製作いただいたバッグは、猿島図書館の本の貸し出しの際に、みなさんにお使いいただきます。

ありがとうございました。



自然博物館で

市観光PRを実施



11月21日から23日、自然博物館ロタリー前で、坂東まちづくり株式会社と市職員による「市の観光PR活動」を実施しました。

当日はPRブースを設置し、市の観光ガイドマップをはじめ、國王神社や延命院といった将門公の史跡を紹介するリーフレットを配布。また、白鳥が飛来する時期のため、菅生沼を紹介する冊子もご案内しました。

世界的な流行をみせるコロナ禍の状況ではありますが、市では、感染防止対策を徹底し、今後も魅力発信を行っていきます。

▼息子や孫を装い、「電話番号が変わったから登録しておいて」は詐欺です